

時限表

テーマ	新商品開発支援の進め方(札幌開催)
研修のねらい	中小企業の新商品開発の支援においては、商品開発の大まかなステップを理解し、事業者自身が自立的に商品開発に取り組めるよう継続的な伴走型の支援が求められます。 当研修は新商品開発における一連のプロセスや基本的なスキルなど、アイデアを商品として具体化するための手法を学び、支援者として必要な支援手法について、演習を通じて実践的に習得します。
受講対象者	新商品開発の支援手法を学びたい方
研修期間	令和8年10月20日(火)～10月22日(木) (3日間、21時間)
募集人員	25名
受講料	23,000円(税込み)
研修会場	(独)中小企業基盤整備機構 北海道本部 (札幌市中央区北2条西1丁目1-7 ORE札幌ビル6階)

月日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
10/20 (火)	9:20～9:30	開講式・オリエンテーション		アライビジネススクリード 代表 中小企業診断士・1級販売士・ PMC 新井 美砂
	9:30～12:30 (3.0H)	新商品開発の基本と支援のポイント <理論政策>※	新商品開発の全体像と支援のポイントについて学びます。 ・新商品開発のプロセス ・新商品開発における支援者としての伴走型支援のポイント ・マーケティングの基本	
	13:30～17:30 (4.0H)	新商品開発の実践法 <理論政策>※	新商品開発におけるアイデアを事業として具体化するまでの一連の考え方やプロセスについて演習を交えて学びます。 ①市場機会の発掘と現状把握 ・事業アイデアのための情報収集・分析の仕方 ・強みの捉え方・活かし方 ・顧客ニーズ(顧客インサイト)の捉え方	
9:00～12:30 (3.5H)	②アイデア発想法 ・柔軟な思考法とアイデア発想法 ・アイデアのブラッシュアップ法			
10/21 (水)	13:30～18:00 (4.5H)		③事業コンセプト策定の流れとポイント ・新事業・新商品コンセプトの構成要素 ・ターゲット顧客の決定方法 ・ポジショニング(差別化)の考え方 ・ビジネスモデルのパターン	
	13:30～18:00 (4.5H)		④事業コンセプト策定の実践 ・事業コンセプト策定演習	
10/22 (木)	9:00～12:30 (3.5H)	【演習】 新商品開発の進め方	当研修の総括として、各自支援している企業を題材に商品開発のプロセスを疑似体験することを通して、支援手法の実践的な習得を図ります。	
	13:30～16:00 (2.5H)			
	16:00～16:20	終講式		

(研修時間数 21.0H)